

ブナの森から、紺碧の海へ...



魅力いっぱい大山パークウェイ

蒜山高原から大山、皆生温泉、境港市、そして美保関町へと至る、国立公園大山を縦断する全長約80kmのルートを一本の道として訪れる人に分かりやすく、親しみを持っていただけるよう「大山パークウェイ」と名づけました。

高原や山岳の絶景、豊かなブナの森や溪流がここを癒す「大山蒜山パークウェイ」と、白砂青松の弓ヶ浜、海食崖や沈水海岸を巡る「美保湾パークウェイ」...、山と海、両方の魅力を一度に満喫できます。



自然・風景

のどかな高原が広がる蒜山高原、山陰の名峰大山、美しい日本海など、自然が満載。大山山麓には「名水」が湧き出る場所も多数あり。そんな素晴らしい自然を体感できるエコツアー等も行われています。



アクティビティー

国立公園の豊かな大自然をステージに、スキーやゴルフ、サイクリングやウォーキング、クルージングやシーカヤックなど、山と海のさまざまなアクティビティを楽しめるのも、このエリアの特長です。



歴史・文化

出雲國風土記冒頭に登場する「国引き神話」。神話では、大山に縄をかけ、海の向こうから国を引っ張ってきて美保関としたとされています。その時の縄が弓ヶ浜半島。その他にも日本最大級と言われる弥生時代の集落跡、妻木晩田遺跡など、多くの歴史・文化遺産に恵まれています。



食

山陰の味覚といえば蟹!と思われるかもしれませんが、まだまだいろいろな食べ物に溢れています。ブルーベリーや梨などの果物、蟹はもちろんサザエなど海産物、地酒、地ビール、ジャージー牛乳、ヨーグルトなどなど、枚挙にいとまがありません。ぜひ一度ご堪能ください。

